

排水ライン 衛生管理

バキューム・排唾管

ハイドロクリーン

アクアマット

強力なバキュームシステム

ハイドロクリーン

診療ごと または 1日1~2回

プログラムを起動するだけで、排水ラインがデカセプトルゲルにより自動的に洗浄されサクションシステムの詰まりを防ぎます。血液や分泌物は、サクションシステムや排水システムの内部に沈積して詰まりの原因にならないように、しっかりと洗い流されます。自動洗浄でスタッフが洗浄剤に直接触れることがなく、簡単に排水ラインを清潔に保つ作業を行うことができます。



バキュームと排唾管はチップをはずし、バキュームアダプターも外します。バキュームと排唾管をアダプターにセットします。「ハイドロクリーン」キーを押し、洗浄を開始します。

！ ボタン1つで排水ラインの掃除を実施します。

アクアマット

診療ごと

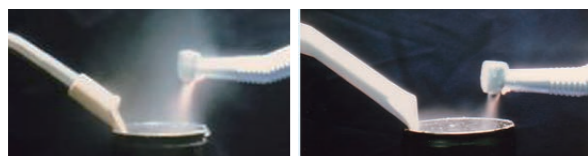
バキュームホースと排水管を水で簡単に洗浄し、血液などを洗い流します。



！ ホースをあてるだけで水を吸引します。

強力なバキュームシステム

KaVoのユニットは、歯髄を守るために大量のスプレーミストが出ます。汚染したスプレーミストを口腔内で吸い取るためにバキュームの吸引量を高めて効率の良い吸引をしています。汚染したスプレーミストの口腔外への飛散を最小限にすることにより感染を防ぎます。



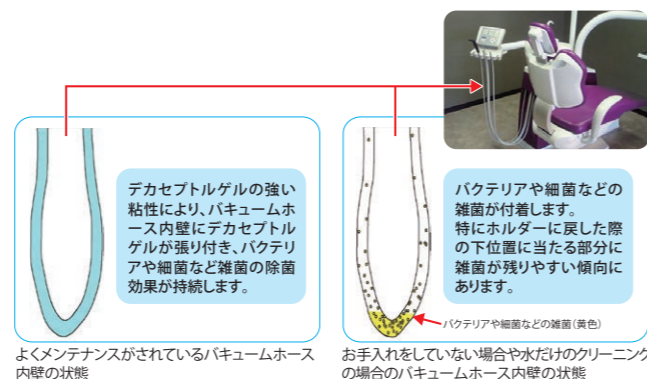
通常のパキューム力 KaVoのパキューム力

専用洗浄液のデカセプトルゲルを使用したハイドロクリーン機能や患者さんごとに水によるホース洗浄ができるアクアマットにより、排水ラインの清掃が効率よく簡単に行えます。

バキュームホースの衛生構造

バキュームホースは、診療中の患者さんの唾液や血液等を吸引しますので、患者さんの診察ごとおよび毎日の診療後のお手入れが非常に大切です。水だけによる洗浄では、ホース内側にバクテリアが付着し、次第に繁殖します。これが継続すると、より強固なバイオフィルムがホース内壁に形成されます。

KaVoバキュームホースは、バクテリアが付着しにくい材質を採用しハイドロクリーンの実施によって長く抗菌効果が得られます。



デカセプトルゲルの強い粘性により、バキュームホース内壁にデカセプトルゲルが張り付き、バクテリアや細菌など雑菌の除菌効果が持続します。

バクテリアや細菌などの雑菌が付着します。特にホルダーに戻した際の下位置に当たる部分に雑菌が残りやすい傾向にあります。

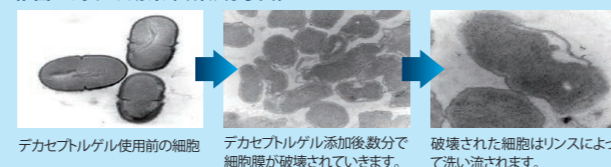
よくメンテナンスがされているバキュームホース内壁の状態 お手入れをしていない場合や水だけのクリーニングの場合のバキュームホース内壁の状態

デカセプトルゲル

ハイドロクリーンに使用されるデカセプトルゲルは、高い除菌効果があります。ヤシの実の成分から作られており毒性はなく、人体には無害です。排水ラインやサクションシステム内部を通過するだけでなく、汚染された部分にしっかりと付着し洗浄します。



雑菌に対する効果 (顕微鏡写真)



※機種により機能が異なります。

KaVoから始める ユニット水の衛生管理



KaVo 水消毒システム

KaVoは1986年よりユニットの衛生管理に取り組み水消毒システムを搭載しています。

KaVo トリートメントユニットは、2つの水消毒システムやハイドロクリーン機能など給水ラインと排水ラインの両方に卓越した衛生管理システムを備えています。全てのユニットに水消毒システムを搭載できます。



KaVo. Dental Excellence.

カボ デンタル システムズ ジャパン株式会社

東京本社 ● 〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35 Tel:03-6866-7480 Fax:03-6866-7481
大阪本社 ● 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 4-5-2 Tel:06-7711-0450 Fax:06-7711-0451
札幌支店 ● Tel:011-716-4694 Fax:011-716-4692 仙台支店 ● Tel:022-772-7375 Fax:022-772-7376
名古屋支店 ● Tel:052-238-1146 Fax:052-238-1567 福岡支店 ● Tel:092-441-4516 Fax:092-472-1844

<http://www.kavo.jp>

VECPJ1509VI EQU-053



KaVo. Dental Excellence.

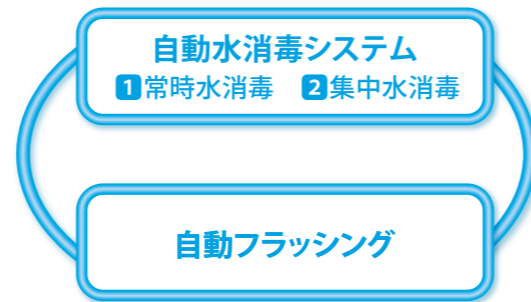
ドイツの伝統とテクノロジーが育てたKaVoクオリティ 一歩進んだKaVo衛生管理システム

給水ライン 衛生管理

タービン・シリンジ・コップ給水

2つのKaVo水消毒システム

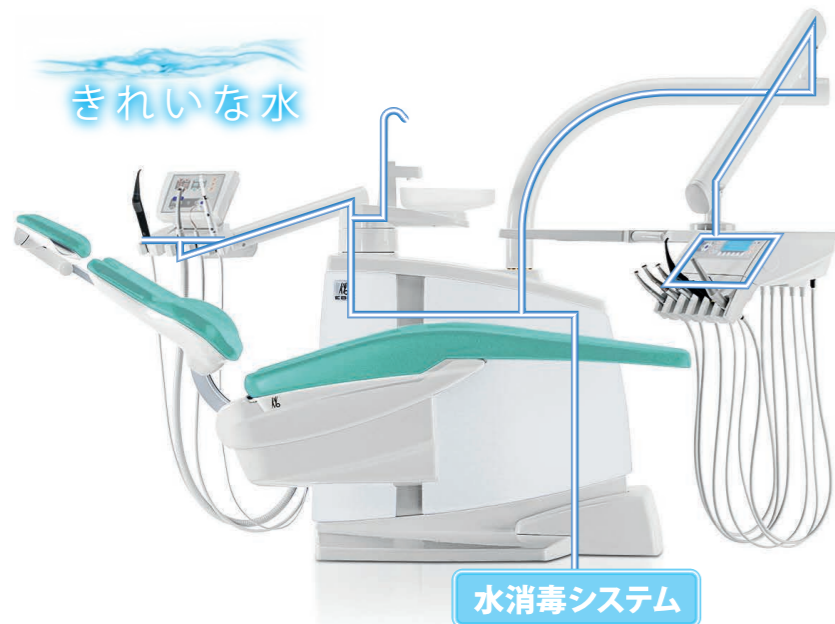
過酸化水素水を使用した常時水消毒と集中水消毒の2つのKaVo水消毒システムと毎日のお手入れを容易にする自動フラッシング機能で、給水ラインの水路管内を清潔に保ちます。



1 常時水消毒システム

診療時

トリートメントユニット内で自動的に水道水にオキシゲナル6が充填され、低濃度の過酸化水素水を含んだ水が、診療中のハンドピースの注水やコップのうがい水回路に常時流れます。



衛生管理に適した設計と材質

水路管は行き止まりがないように設計され常に流動的で、滞留して不衛生な状態になることを防止しています。タービントューブの内壁にはバイオフィルムの形成を抑えるテフロンチューブを採用しています。



オキシゲナル6
濃度6%の過酸化水素水を含む溶液

DVGW* 準拠の衛生管理

DVGW協会の衛生面に関する厳しい基準をすべて満たしています。ユニットに使用される水はウォーターストック内で制御され、水路管への逆流を防止する機能を備えています。また、ウォーターストック内で加圧してユニットに給水しているので、スプレー水等を安定した水圧で供給することができます。

*ドイツガス水道技術科学協会
(Deutsche Vereinigung des Gas- und Wasserfaches e.V.)

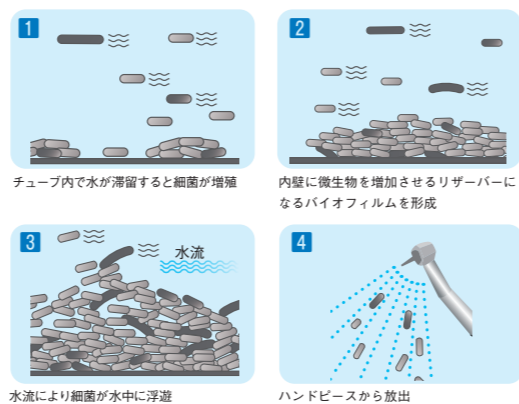


ユニットの水質

CDCガイドライン(※1)では新しいユニット給水ラインを取り付け後5日以内に微生物数は $\leq 200,000$ CFU/mLに達することが研究によって示されており(※2)、また、ユニット供給水の微生物汚染レベルは $\leq 10^6$ CFU/mLになると報告されています(※3)。汚染レベルがここまで到達しうるのは、ユニット給水ラインが細菌増殖とバイオフィルム形成の両方を促進するようなファクター(システム設計、流速、材質など)を有しているからだとされています。微生物が給水チューブの内表面に定着して増殖するとバイオフィルムを形成し、さらに微生物を増加させるリザーバーになります。これら微生物は免疫力のある人にもわずかに発症リスクがあるとされています。米国「歯科医療における感染管理のためのCDCガイドライン」では、水中の細菌数は合理的に可能な限り低く維持し、少なくとも安全飲料水の基準値に抑えておくべきだとされています。

(参考:日本水道法 水道水質基準 一般細菌 ≤ 100 CFU/mL)

- ※1 歯科医療における感染管理のためのCDCガイドライン2003年版より引用
- ※2 Barbeau J, Tanguay R, Faucher E, et al. Multiparametric analysis of waterline contamination in dental units. Appl Environ Microbiol 1996;62:3954-9.
- ※3 Mayo JA, Oertling KM, Andrieu SC. Bacterial biofilm: a source of contamination in dental air-water syringes. Clin Prev Dent 1990;12:13-20.
Santiago JI. Microbial contamination of dental unit waterlines: short and long term effects of flushing. Gen Dent 1994;42:528-35.



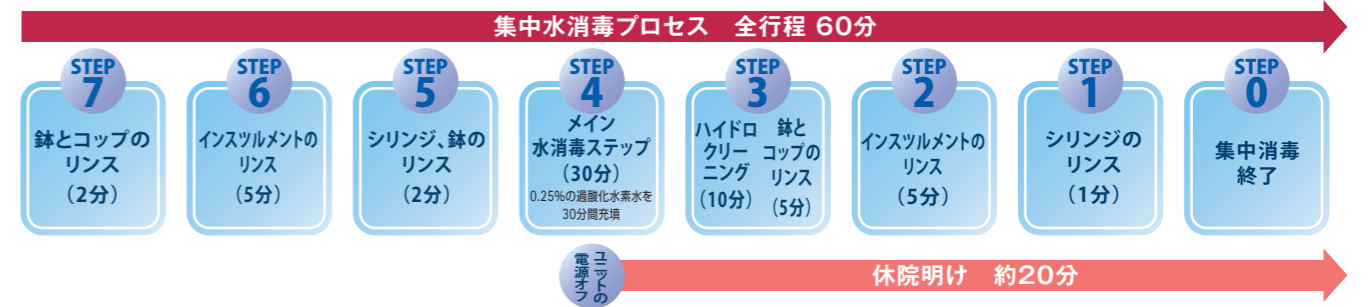
2 集中水消毒システム

休院時 免疫が低下した患者さんの診療前

ハイリスクの患者さんの診療後

週末や年末年始など長期間トリートメントユニットを停止する場合に少し濃度の高い過酸化水素水を水路管に充填させて30分間漬け置き洗浄します。定期的の実施することにより配管内に繁殖する雑菌を抑制し、トリートメントユニット内の水をいつも清潔に安定した水質を保つことができます。

集中水消毒のステップ



! 休院明けはユニットを起動させるだけで最後のクリーニング工程を自動的に完了します。



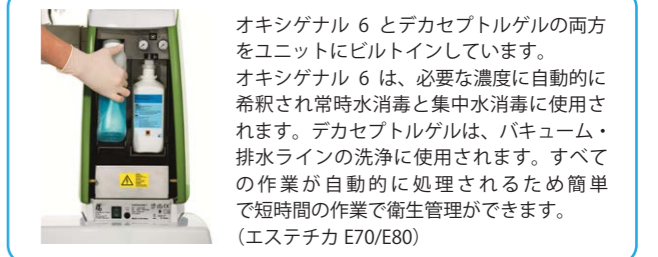
「集中水消毒」キーを長押しし準備を開始します。

集中水消毒用アダプターをスピットンの上にセットします。

カプリングなどの注水量調節部を全開にした状態で各ホースをアダプターにセットします。シリンジはノズルを外して、固定用のホルダーで固定してセットします。

全てのホースをセットし準備を完了します。

「集中水消毒」キーを押すと集中水消毒が開始します。



オキシゲナル 6 とデカセプトルゲルの両方をユニットにビルトインしています。オキシゲナル 6 は、必要な濃度に自動的に希釈され常時水消毒と集中水消毒に使用されます。デカセプトルゲルは、バキューム・排水ラインの洗浄に使用されます。すべての作業が自動的に処理されるため簡単に短時間の作業で衛生管理ができます。(エステチカ E70/E80)

自動フラッシング

毎朝、治療開始前にユニット内の水を一旦洗い出すリンス機能(フラッシング)です。低濃度の過酸化水素水でハンドピース毎に各2分間のリンスを実施します。

毎朝 所要時間 約10分



フラッシングのためのキー(「集中水消毒」キー)を押して準備を開始します。

集中水消毒アダプターにカプリングなどのホースをセットします。

再び「集中水消毒」キーを押すと自動フラッシングが開始します。

! 忙しい毎朝にボタン1つでリンス(フラッシング)を完了します。

RKI*準拠
*ロベルト・コッホ研究所(Robert-Koch-Institute、ドイツ/ベルリン)